



高島地域 住民自治協議会 だより【No.1】

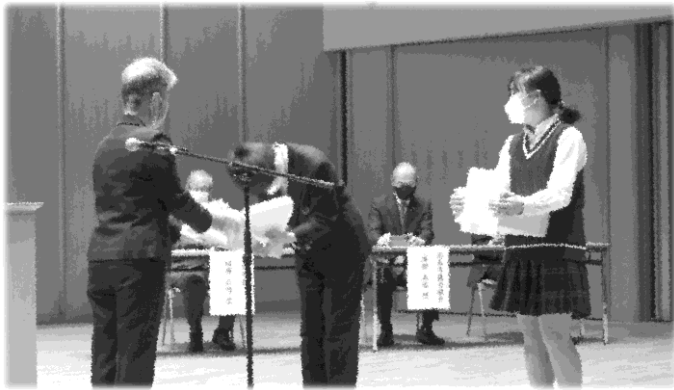


設立総会の様子

高島地域自治協議会は、令和四年三月六日に設立総会を開催し、規約の承認、理事の選任、役員体制を整え、続く第一回総会で、高島地域まちづくり計画、令和四年度事業計画及び収支予算の承認を経て、ここによりやく始動することになりました。



会長 加藤幸江



愛称のアイデア提供に対する感謝状授与

高島地域でも将来的な人口減少と年齢別構成の変容に歯止めがかからず、従来の手法では区・自治会運営に支障をきたすと予測されています。前身の自治協議会準備会では、中学校区で活動する団体や区・自治会長へのアンケートを実施し、具体的にその困りごとを調査しました。どうぞこの高島地域自治協議会の相談窓口(サポートリングたかしま)を皆様のご協力により使い勝手のよいものにし、ご活用いただき、一緒に住みよい高島地域をめざしましょう。

愛称 決定しました!!

♪愛称♪

サポートリング たかしま

「高島地域住民自治協議会」という協議会の正式名称が長くて親しみが湧きにくいことから、住民の皆様が愛称を募集してきました。最終的には、高島学園8年生の生徒さんからアイデアをいただき、設立準備会で検討した結果、この愛称に決定しました。ここ高島地域で助け合い(サポート)の環(リング)が大きく広がっていく姿をイメージしています。高島学園の皆さん、ご協力ありがとうございました。

キャッチコピー (基本理念)

誰もが つながり かがやき
安心して 暮らせる まち
高島をつくろう

基本方針

- ① 区・自治会の困りごと支援
- ② 地域の人材発掘と担い手の確保
- ③ 区・自治会単体では困難な事業の実施

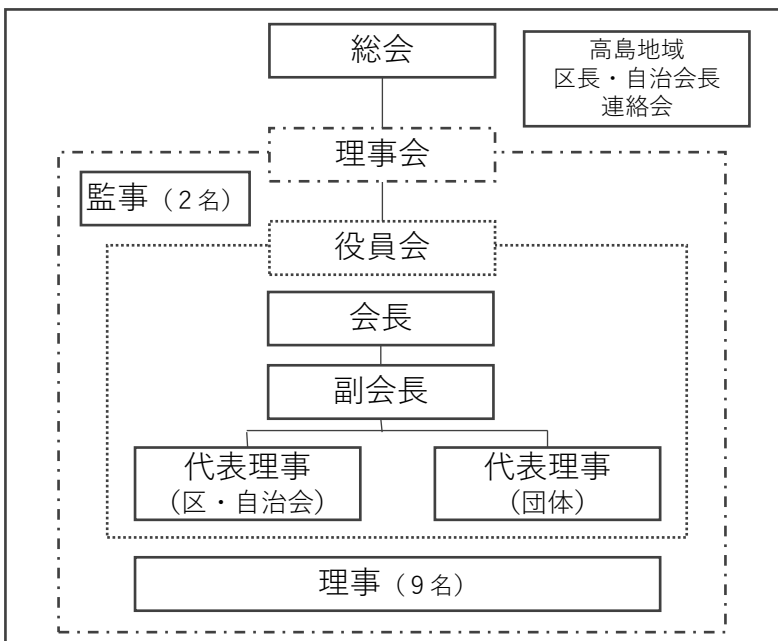
活動方針

住民自らが主体となり、区・自治会や各種団体、企業など、各々の強みを活かしながら、安心して暮らせる地域社会の実現をめざす。

サポートリング たかしま 高島地域住民自治協議会は、4月より高島公民館の事務所をお借りして業務を開始します。開館日は、月曜日・火曜日を除く週5日で、土曜日・日曜日にもスタッフが常駐しますが、祝日の翌日はクローズとなりますのでご注意ください。



高島地域住民自治協議会 組織図



高島地域住民自治協議会 役員

役職	氏名	選出団体名
会長	加藤 幸江	高島民生委員児童委員協議会
副会長	山田 善嗣	鶴川棚田保存会
代表理事	和治 教文	高島地域区長・自治会長連絡会
代表理事	仁賀 定夫	大溝の水辺景観まちづくり協議会
理事	井上 修三	社会教育委員
理事	久保田広志	高島学区子ども会連合会
理事	竹中 寛	高島住民福祉ネットワーク
理事	八田 和子	高島赤十字奉仕団
理事	林 昭一	高島地域区長・自治会長連絡会
理事	平松 源	高島地域区長・自治会長連絡会
理事	廣坂 吉憲	高島市商工会 高島支部
理事	藪内 キヨ子	第6条4号会員
理事	横田 久夫	高島青少年育成学区民会議
監事	川島 清治	高島地域消防団
監事	中村 眞奈美	高島学園地域学校協働本部

高島地域の

コナ話

あんな話

歌謡曲で全国に伝わった若者たちの遭難

四高桜

全国学生漕艇大会制覇を目指していた旧制第四高等学校(現金沢大学)漕艇班クルー十一名が、昭和十六年に琵琶湖縦断を試み今津町で二泊した後、大津市に帰る途中の四月六日に比良八講で荒れる萩の浜沖で遭難しました。

その遭難死を悼んで翌十七年には勝野の妙林寺で一周忌の追悼法会が営まれ、四高関係者と地元大溝の人たちが協力して琵琶湖岸に千本の桜の苗を植え、萩の浜に入る手前に「四高桜」と彫られた高さ三メートルほどの慰霊碑が建てられました。

また、四高漕艇班遭難追悼歌「琵琶湖哀歌」が作られ東海林太郎・小笠原美都子の歌で広く全国にこの悲しい事件が知られるようになりました。

遠く霞むは彦根城 波にくれゆく竹生島

三井の晩鐘音たえて なにすすり泣く浜千鳥

琵琶湖岸に植えられた千本の桜は、その多くが姿を消しましたが、この悲しい事件を記憶から消さないようにと平成十四年には「四高桜を守り育てる会」が設立され、残った桜を琵琶湖岸の別の場所に移植して育てています。いつの日か、萩の浜周辺の湖岸道路に以前のようなきれいな桜トンネルを復活させ、そして十一人の若者たちをいつまでも忘れることがないようにと…



四高桜慰霊碑

注:「琵琶湖哀歌」は、YouTubeにおいて「琵琶湖哀歌」で検索すると聴くことができます。